

ハウス・オブ・ザ・イヤー ・イン・エナジー2017

大賞受賞



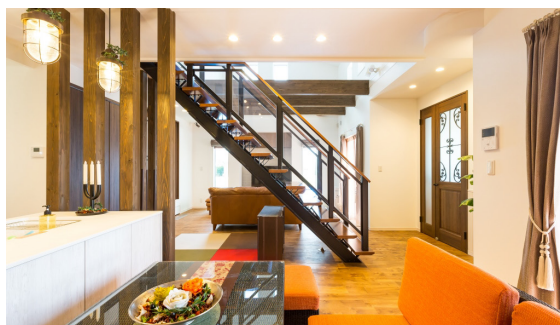
日本における省エネ性能 No.1 住宅に選ばれました※。

2017年度《大賞・特別優秀企業賞》W受賞

ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2期大賞 / ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー8期連続受賞

ヤマト住建は、この度、一般財団法人日本地域開発センターが主催する省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2017」において、大賞を受賞いたしました。同時に特別優秀企業賞をダブル受賞し、本制度において2度目の大賞受賞、2009年度の初参加以来8期連続での受賞となります。

優れた気密・断熱性能、革新的なシステムの導入による大幅な省エネルギー化、
省エネ・高性能住宅普及への貢献が高く評価されました。



※写真は当社施工例、パースはイメージです。

受賞商品である「エネージュUW-Y」は、屋根を含む家全体を内側・外側から断熱するダブル断熱仕様、高性能樹脂サッシ等を採用し、住宅そのものの気密・断熱性能を高めることにより省エネに大きく貢献しています。(U_A値：0.27 [W/m²・k])

さらに、家庭用のルームエアコン1台で全館空調する革新的な空調システム（YUCACO）の導入や、高効率住宅設備の採用等による、大幅な省エネルギー化と健康快適効果が期待出来、環境にも人にも優しい住まいを実現しています。

また、コスト面でも消費者の負担を低減しており、省エネ・高性能住宅の普及においても高く評価されています。

受賞商品	「エネージュUW-Y」	主催	一般財団法人日本地域開発センター
受賞名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2017 大賞・特別優秀企業賞	表彰日	2018年3月28日

《ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー概要》



建物躯体とエネルギー設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能の優れた住宅を表彰し、さらなる省エネルギーによる環境負荷削減の推進と快適な住まいの実現に貢献することを目指しています。

【評価の視点】

- [視点1] 外皮・設備の省エネルギー性能値
- [視点2] 多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性 その他の取り組み
- [視点3] 省エネルギー住宅の普及への取り組み